

## ② 所沢人形供養祭 所澤神明社(埼玉県所沢市)

今年で29回となる人形供養祭が6月7日(日)に開催された。午前11時からの式典には約600人の参列者が訪れ、巫女による「浦安の舞」の奉納も行われた。この日までに全国から寄せられた人形類約8000体は、人形殿内に納められ祓い清められる。人形殿では月次供養祭を斎行し、人形の御霊は「ひとがた」と呼ばれる形代に遷し鎮魂され、供養祭にて一部の人形とともに焚き上げられる。



開催日：6月第1日曜日  
 開始年：昭和60年  
 主催：所沢人形協会  
 連絡先：すだれや  
 (☎04-2922-2644)  
 受付：年間を通じて協会各店と所澤神明社事務所が預かる  
 玉串料：目安として、ひな人形1体500円程度  
 対象：正・三・五月人形、ぬいぐるみ、千羽鶴など祈願物  
 その他：雨天決行  
 来年の開催日：6月5日(日)  
 \*所澤神明社HP  
[www.shinmeisha.or.jp/gokitou/kuyou.html](http://www.shinmeisha.or.jp/gokitou/kuyou.html)

## ③ いちはら人形感謝祭 龍善院(千葉県市原市)

5月24日(日)に開催された感謝祭には、約150人の参列者が訪れ、寄せられた約2200体の人形類が供養された。本年度は第一回の開催より協力していた佐久間隆義市原市長が任期満了ということで、花束の贈呈が行われた。「本年度は、家族揃って来場する方々が多いのが印象的でした。関係するすべての方々に深く感謝しております」と主催者。



開催日：5月下旬～6月の日曜日  
 開始年：平成15年  
 主催：いちはら人形に感謝する会(龍善院内)  
 連絡先：同会  
 (☎0436-21-1533)  
 受付：当日持参。または、感謝祭1週間前から協力店に持ち込む  
 供養料：3千円から  
 対象：正・三・五月人形、日本人形、鎧兜、羽子板、破魔弓、ぬいぐるみ  
 \*ガラスケースはガラスを外す  
 その他：雨天決行  
 来年の開催日：5月から6月頃の日曜日予定

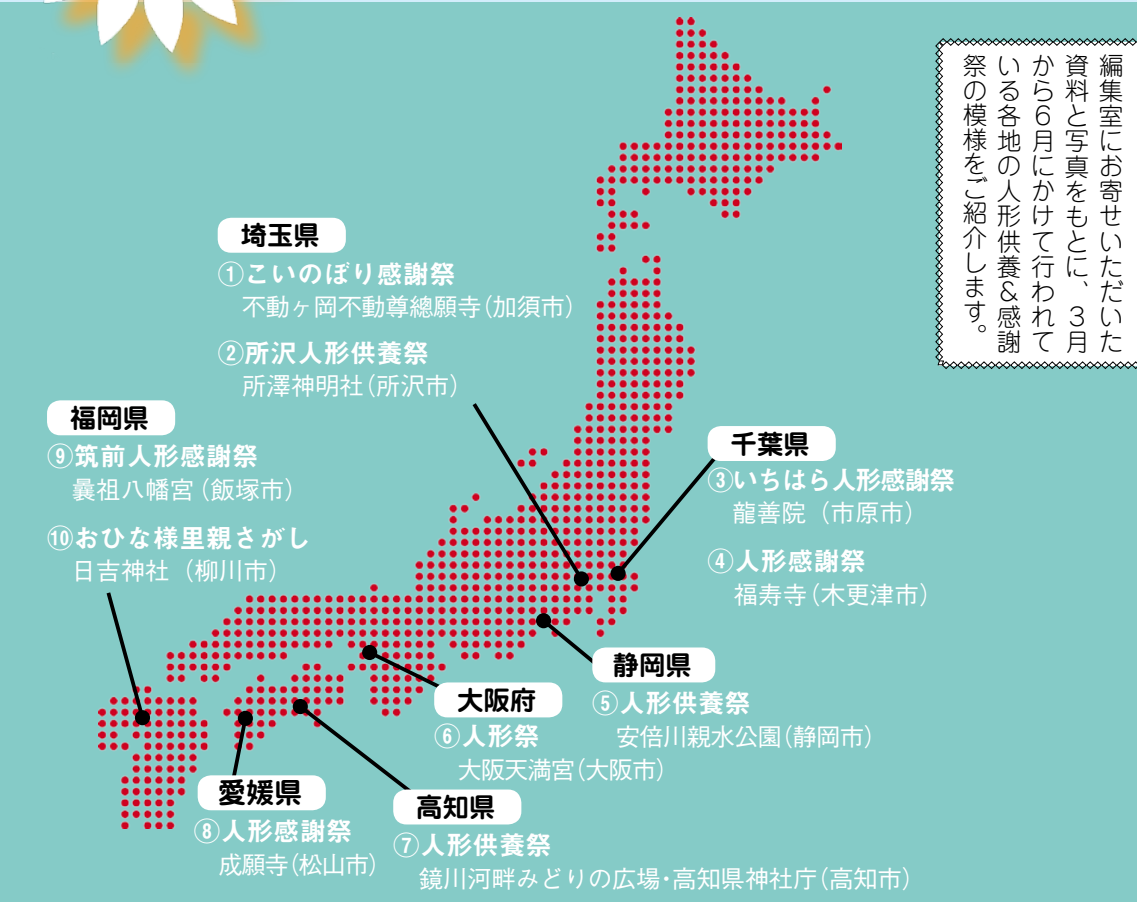
## ④ 人形感謝祭 福寿寺(千葉県木更津市)

5月12日(火)、長須賀の福寿寺にて、第29回人形感謝祭が開催された。県内外から人形類約3000体が寄せられ、約100名の参列者が訪れた。和太鼓演奏の奉納と住職の読経のあと、人形が焚き上げられた。また同感謝祭の立ち上げから尽力し、昨年亡くなった神子恭真先代住職を偲び法要も行われた。「ただ人形を売ればよいというものではない。役目を終えた人形は供養しよう」と主催者。



開催日：5月中旬の友引の日  
 開始年：昭和62年  
 主催：木更津ひな会  
 連絡先：(有)人形の勝  
 (☎0438-23-3333)  
 受付：当日参加できない場合は、感謝祭1か月前から同会で受け付ける  
 供養料：3千円から  
 対象：人形、ぬいぐるみ  
 その他：雨天決行  
 来年の開催日：5月11日(火)

# 2015-16 各地の人形供養・感謝祭



編集室にお寄せいただいた資料と写真をもとに、3月から6月にかけて行われている各地の人形供養&感謝祭の模様をご紹介します。

## ① こいのぼり感謝祭 不動ヶ岡不動尊總願寺(埼玉県加須市)

5月16日(土)、関東三大不動の一つに数えられる名刹にて、祭壇所狭しと飾られた鯉のぼり・人形約1500体が、約450人の参列者を前に、約20名余りの僧侶の読経による感謝祭法要が営まれた。また、地元の小中学生約50人による武州祭囃子の奉納も行われた。「20名余りの僧侶による読経は、他に例を見ない荘厳な感謝祭です。心を込めて、鯉のぼり・人形をご供養します」と主催者。



開催日：5月第3土曜日  
 開始年：平成15年  
 主催：こいのぼり感謝祭実行委員会  
 連絡先：(有)原田光三商店  
 (☎0480-61-0313)  
 受付：当日会場にて受付  
 供養料：一口3千円から  
 対象：正・三・五月人形、日本人形、鎧兜、鯉のぼり、羽子板、破魔弓  
 \*ぬいぐるみは不可。ガラスケースのガラスはできるだけ抜く。スチール製のひな段は不可  
 その他：雨天決行  
 来年の開催日：5月21日(土)  
 \*感謝祭法要は午後2時から予定

## ⑧ 人形感謝祭 成願寺(愛媛県松山市)

第34回人形感謝祭が6月10日(日)に開催された。当日は晴天に恵まれ、多くの方が参列し、約20000体の人形やぬいぐるみが寄せられた。法要は成願寺の本殿にて行われ、「霊魂拔式」ののち「火入式」へと移り、持ち込まれた人形たちが炎の中に投げられた。「毎年この日を「人形感謝の日」と制定しており、この時期が近づくと加盟店には、問い合わせが殺到します」と主催者。



開催日：毎年6月10日  
 開始年：昭和58年  
 主催：日本人形協会四国支部所属愛媛支部(下出忠彦代表)  
 連絡先：(株)マツガン(☎089-926-1000 / www.matsugan.co.jp/memorial/index.html)  
 受付：当日持参できない場合は協会各社が預かる  
 供養料：任意  
 対象：人形、ぬいぐるみ  
 \*人形本体のみで道具類、ガラスケースは不可  
 その他：雨天決行  
 来年の開催日：6月10日予定

## ⑨ 筑前人形感謝祭 曩祖八幡宮(福岡県飯塚市)

5月10日(日)に人形感謝祭を開催。3月より受付を開始し、この日までに約3000体の人形などが寄せられた。当日の式典には、約200人が参列し、神主が人形の清祓の儀を納めたあと、神火にて焼納された。会場では毎年、和太鼓の演奏や茶席なども行われているが、今年は巫女舞を奉納、境内には出店ブースも出し来場者がアップした。「責任をもって大切な人形をお預かりしております」と主催者。



開催日：5月第2日曜日  
 開始年：平成7年  
 主催：曩祖八幡宮  
 連絡先：同上(☎0948-22-0511)  
 受付：当日9時から10時30分に会場で受け付けるほか、3月から曩祖八幡宮で受付(「焼却」「寄贈」の希望を確認)  
 初穂料：任意  
 対象：正・三・五月人形、日本人形、鎧兜、羽子板、ぬいぐるみ  
 \*ガラスケースは持ち込み不可  
 その他：雨天決行  
 来年の開催日：5月8日(日)

## ⑩ おひな様里親さがし 日吉神社(福岡県柳川市)

3月22日(日)、境内にはひな人形約300体が並び、約50人の参列者が訪れた。寄せられたひな人形は神事を行って祓いを受け、里親希望者に引き取られ、希望者がなかった人形は丁寧に供養される。今年も多数のひな人形が持ち寄られ、喜んで持って帰られる里親の姿が見られた。「日本人、特に女性は人形が好きだと思います。今年も男性の参加が見受けられ印象的」と主催者。



開催日：3月第4日曜日  
 開始年：平成8年  
 主催：柳川雛祭り実行委員会(柳川市観光協会内)  
 連絡先：日吉神社(☎0944-72-3357) / 柳川市観光案内所(☎0944-74-0891)  
 受付：里親に出すひな人形の受付期間は3月1日から開催前日まで  
 料金：無料  
 対象：ひな人形  
 その他：雨天決行  
 来年の開催日：3月27日(日)

## ⑤ 人形供養祭 安倍川親水公園(静岡県静岡市)

今年で56回を迎える人形供養祭が、5月10日(日)に開催された。今年も早朝から行列ができたため、時間前から受付を開始。約2000人が訪れ、約5000体の人形類が寄せられた。参列者が焼香を行った後、僧侶による読経が行われ、人形たちが供養された。主催者からは「ガラスケースや台を持ち込まれる方が多い。これは受け付けられませんので、分別ごみでお願いしています」とのこと。



開催日：5月第2日曜日  
 開始年：昭和35年頃  
 主催：静岡雛具人形協同組合  
 連絡先：同組合(☎054-285-0205(株三和内))  
 受付：当日持参できない場合は、開催前に組合員各社が供養品を預かる。会場では当日受付のみ  
 供養料：市の45ℓ1袋で2千円。1袋増えるごとにプラス千円  
 対象：正・三・五月人形、日本人形、鎧兜、鯉のぼり、ぬいぐるみ  
 \*不燃物は除く  
 その他：雨天決行  
 来年の開催日：5月8日(日)

## ⑥ 人形祭 大阪天満宮(大阪府大阪市)

今年で第5回目となる人形祭が5月17日(日)に開催された。当日は晴天に恵まれ、当日は約220人の参列者が見守るなか、寄せられた約1500体の人形たちが供養された。「今年も天満宮のお月見の会で飾られる、造花と木彫の鹿とキジを三宝に乗せた飾り物を組合で奉納しました。また各社の新製品も展示ブースに飾り、参列者にも喜ばれました」と主催者。



開催日：5月中旬頃  
 開始年：平成23年  
 主催：関西節句人形工業協同組合  
 連絡先：(株)よし人形(☎06-6722-0161) / (株)小町人形(☎06-6349-2076)  
 受付：当日会場にて受付  
 初穂料：1件(15体程度)3千円  
 対象：正・三・五月人形、日本人形、鯉のぼり、西洋人形、ぬいぐるみなど。人形類に関するものであれば全て受ける  
 その他：雨天決行  
 来年の開催日：5月中旬頃予定

## ⑦ 人形供養祭 鏡川河畔みどりの広場・高知県神社庁(高知県高知市)

5月13日(水)、第20回人形供養祭を開催。約300件の人形が集まり、約30人が参列するなか、一部の人形が焚き上げられた。毎回、受付は前日に鏡川湖畔みどりの広場で行われる。集まった供養料は運営経費を除き、県内の児童養施設寄付金として記念品とともに贈呈。「感謝と慰労の念を込め、各家庭の平穏と子どもたちの健全な成長を祈願するお祭り。心を込めて供養祭を行っております」と主催者。



開催日：5月  
 開始年：平成8年  
 主催：高知県神道青年会  
 連絡先：同会(☎088-841-2464)  
 受付：前日に鏡川河畔みどりの広場で受付、翌日高知県神社庁にて供養祭を行う  
 祈禱料：任意(目安としてダンボール1箱2千円程度)  
 対象：正・三・五月人形、日本人形、西洋人形、ぬいぐるみなど  
 \*ガラスケースのガラスはできるだけ外す  
 その他：雨天決行  
 来年の開催日：5月予定